



気仙沼 NN 通信



「気仙沼 NN 通信」は、気仙沼地方振興事務所農業農村整備部の広報広聴活動の一環として、主に気仙沼管内の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせするものです。掲載内容についてお問い合わせなどありましたら、お気軽に当部（農村整備第二班）まで御連絡ください。



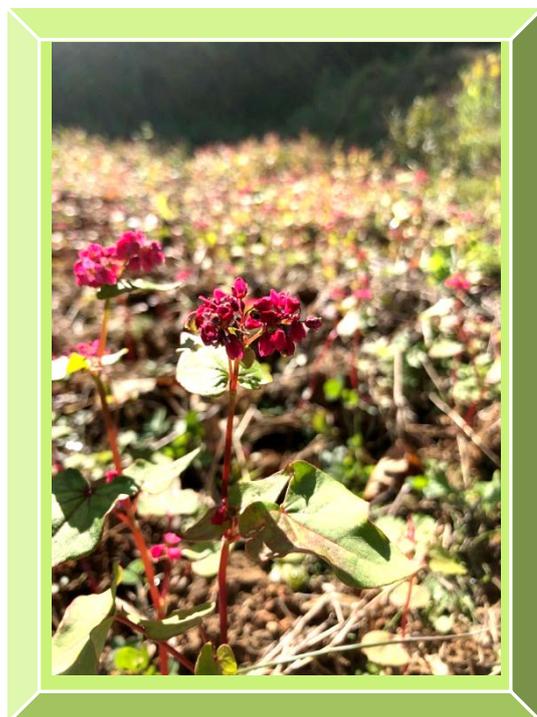
【農山漁村地域復興基盤総合整備事業（ほ場整備） ：南三陸地区（田表工区）そば<作付け>】

令和元年9月に南三陸地区(田表工区)にて、そばの作付けが行われました。

今回作付けされた種は、地元の営農組合や有志の方が協力して購入したもので、今年度が本工区で初めてのそばの作付けとなります。

今年度は播種時期のずれや台風19号の影響もあり、収穫までには至りませんでした。11月に現地に訪れた際は赤色の花が咲いている様子が確認できました。

次年度も取組むかは未定とのことですが、新たな動きがあれば引き続き情報をNN通信で報告していきたいと思えます。



赤いそばの花(令和元年11月撮影)



【令和元年度宮城県中山間地域等直接支払協定活動支援研修会】

令和元年12月24日(火)に上記研修会をはまなすの館で開催しました。今回の研修は管内で課題となっている鳥獣害対策や広域連携(※)の事例紹介等を目的として行われ、気仙沼市、南三陸町、登米市から約70名が参加しました。

研修終了後、参加した方々から大変参考になったとの御感想を多くいただきました。

(※広域連携→複数の集落が協定を締結して人材を確保した上で、連携して活動を行うこと。)



研修会の様子(令和元年12月撮影)



【令和元年度インターンシップ実習生受入れについて】

当部において令和元年8月26日から8月30日の5日間の日程で岩手大学の学生1名がインターンシップを行いました。

インターンシップ期間中には宮城県及び気仙沼・本吉管内における農業農村整備事業の概要や南三陸地区西戸川工区で施工中の集落道路工事の測量、農地海岸堤防の点検などを行いました。

インターンシップ実習生からは「大学で学んだことを実際に体験し、理解が深まった」「宮城県職員への興味が深まった」などの感想をいただきました。



集落道路工事で測量(令和元年8月撮影)



【水土里の恵みカード】

「水土里の恵みカード」とは、県内各地域の農産物と、農業水利施設または農地整備事業等について紹介するものです。このうち気仙沼地方振興事務所では、「南三陸ねぎ」・「南三陸米ひとめぼれ」の2種類を配布しています。カードの配布は当部及び当部ホームページ記載の場所で行っています。



宮城県気仙沼地方振興事務所農業農村整備部 (編集：農村整備第二班)

〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6

TEL：0226-25-8106

FAX：0226-22-1608

HPのURL：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-m/>



だて正夢